

飯塚市議会議員

えぐち徹・古本俊克・瀬戸光

活動報告！

発行責任者 江口徹

〒820-0001 飯塚市鯉田 2525-159

TEL & FAX 0948-24-9196



平成28年、飯塚市は合併から10年を超え、中心市街地活性化や、浸水対策、小中学校再編などの大型事業もかなり進みました。また、27年10月に策定した飯塚市まち・ひと・しごと創生総合戦略に続いて、28年12月には今後10年の計画である第2次飯塚市総合計画を策定し、今後のまちづくりも、姿が見えつつあります。

議会においても、第2次飯塚市総合計画の策定に関し、計画の早期の段階から行政と協議しつつ、提言を行ってきました。

私たち三人も、自分の思いや皆様のご意見を、様々な機会に公式・非公式に行政に対し伝え、一定の成果を上げることができたと感じています。しかし、右の待機児童など解決すべき課題もまだまだ多くあるのも現実です。

今後も、より良い市政へ向けて行動してまいります。ぜひ議会にご注目ください。

平成29年1月

江口徹・古本俊克・瀬戸光



飯塚市まち・ひと・しごと創生総合戦略及び第2次飯塚市総合計画は、飯塚市HPからご覧頂けます。

議会の傍聴は出入り自由でネット中継もあります！ぜひどうぞ！

待機児童^{※1} 140人！対策まったなし！

飯塚市の未来のためにも待機児童対策の充実を！

昨年春の活動報告でお伝えした待機児童問題ですが、残念ながら悪化の一途をたどっています。**28年12月1日現在の待機児童はなんと140人！**

27年度の最高117人を大きく上回り、今後が大変心配な事態となりました。

140人の待機児童がいるということは、働きたくても働けない保護者も同程度おられるということ。この状況が続くと、近隣の待機児童がいない自治体へと若い世代が流出しかねません。せっかく上向いている出生率に水を差さないよう、私どもは引き続き、待機児童対策を求めています。^{※2}

前回の私たちの提案とその後の対応

待機児童の原因はなんといっても保育士不足。保育園の面積など施設面で余裕があっても保育士がいないことには子どもさんを預かることができません。私たちはこの保育士不足への対応を中心に以下の3つを提案していました。

提案1) 保育士の待遇改善を進めるべき！

9月補正予算で新規採用への補助金ことができました！

就職支援助成金10万円×30人分・転居費用助成金20万円×5人分

しかし、官民格差、他の自治体との格差はまだあります。

新規採用だけでなく今がんばっている保育士への支援が必要です！

市内保育士(正規職員)平均年収 公立5,173,685円 私立3,220,011円

市の対応

提案2) 市の計画見直しと保育環境の調査を急ぎ行うべき！

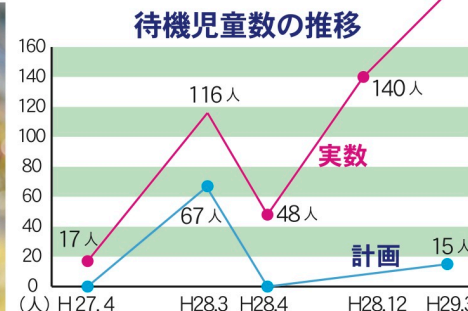
対応 保育士の待遇等、一部の調査は行われましたが計画見直しは進んでいません。

提案3) 現場との意見交換の場を急ぎ創るべき！

保育園の経営者との意見交換のみ実現。

他にも実際に子どもに向き合う保育士、保護者の方々から現場の意見を聴く場を早急に設けるべきです。

市の対応



※2 26年度の飯塚市の合計特殊出生率(1人の女性が生涯で産む子どもの数)は、は1.72、福岡県の1.46、全国の1.42と比較しても高い数字です。

※1 市も「実質的待機児童」と認めている「私的理由による未利用者」を指します。

長期欠席議員の報酬停止へ、議員報酬の特例条例提案しました！

北九州市議会で2年以上欠席していた議員に3千万円以上の報酬が支払われていた事が去年1月に問題となりました。この問題を受け、江口が提案議員となり「飯塚市議会の議員の議員報酬の特例に関する条例」を6月議会で提案、全会一致で可決しました。

これで、長期間議会を欠席した議員は報酬が全額カットとなります。他の自治体では3割カットなどという所もあるのですが、ここは潔く全額カットと合意。

また、あわせて議員が逮捕された場合に判決が確定するまで報酬の支払いをストップする事としました。もちろん無罪だったら支払いますが、有罪の場合は支払いません。

コミュニティバスや予約乗合タクシーなど全面見直しを！！ 福祉バスの復活も検討すべき！

1億円以上の費用がかかっているコミュニティバスや予約乗合タクシーなどの公共交通。なくては困るモノですが今の様な空気を運ぶ状況はダメ。また予約乗合タクシー300円、コミュニティバス200円の運賃に対し、費用は約1500円強！かかりすぎですね。

また予約乗合タクシーは10人乗りですが、データを見ると99%以上が4人以下！普通のタクシーで十分です。また地域に運用を任せることや福祉バスの復活も検討すべきです。

政治倫理条例改正

政治倫理条例は、政治家の不正や腐敗を防止するための条例です。27年12月の条例改正では、資産公開の廃止に注目が集まりましたが、それ以外でもかなり変更しています。

今回の条例改正の主な点は、①条例の対象範囲の拡大（右図参照）、②職務関連犯罪の際の市民への説明会の前倒し、③調査請求を中心とする制度への変更の3つです。

③については、毎年の資産報告を廃止し、政治倫理基準に違反した疑いがある場合に市民が調査を請求できる制度を条例の中心としました。あわせて関係者等の事情聴取や資料の提出要求、また辞職勧告ができるよう明記したりするなど審査会の機能を強化しています。（下表参照）



項目	改正前	改正後(現在の政治倫理条例)
調査対象	資産報告書並びに市民の調査請求案件	市民の調査請求案件
審査会意見書	規定なし	辞職勧告を含む各種の勧告をできるよう明記
調査等	対象者の事情聴取等必要な調査が可能	対象者だけでなく、調査請求者、学識経験者、対象者の家族や関係者など、審査会が必要と判断した者に対し、事情聴取や、意見や報告を求めることが可能
審査対象者の協力義務	規定なし	審査会への出席や資料の提出を義務づけ
市長や議長の審査結果への対応	審査会意見書の公開のみ	必要と認める措置(懲戒処分や懲罰など)も明記

メルマガ登録募集中！！



docomo



au & Softbank

☆2016年、三人の活動☆

- 3月 議会本会議で代表質問（市政全般）
- 4月 議員有志で熊本地震への募金活動
市民グループとして熊本地震へ数回にわたり物資支援
- 6月 議会本会議で一般質問（筑豊ハイイツ）
議員報酬に関する特例条例提出、全会一致で可決
法務ふくおか（福岡市）に参加
- 7月 同僚議員と五條市・高槻市・淡路市視察
- 8月 市民グループで熊本県御船町へ募金届ける
いづか中学生議会 2016 を傍聴
- 9月 議会本会議で一般質問（市民参画・児童虐待）
資産公開に関する対話集会・児童虐待講演会等に参加
横浜市のNPOに招かれ熊本地震について報告
- 10月 全国市議会議長会研究フォーラムに参加
- 11月 清溪セミナー（東京都）参加・海老名中央図書館視察
- 12月 議会本会議で一般質問（債権管理・中小企業振興）



↑穂波イオンでの募金活動



↑海老名中央図書館（神奈川県）
（奥はスターバックスコーナー）

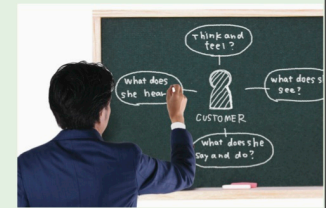
出前講座&市民相談やります！！

地域での困りごとや市政への苦情、その他市民相談をいつでも受け付けています。時間さえ合えばお一人でも伺います。お気軽にお問い合わせください。

【連絡先】電話・ファックスは、0948-24-9196（江口）

メールは、info@eguchi-tohru.com まで。

電話は留守番電話が多いです。ご了承ください。



～プロフィール～ よろしくお願ひします<(_)>

江口徹



【所属】厚生委員会
議会運営委員会
●昭和41年1月23日生
●平成12年初当選（5期目）
飯塚市鯉田 2525-159
TEL&FAX 0948-24-9196

古本俊克



【所属】経済建設委員会
●昭和23年6月11日生
●平成8年初当選（6期目）
●平成19年議長就任
飯塚市幸袋 781-96
TEL 0948-23-5522

瀬戸光



【所属】市民文教委員会
決算特別委員会 副委員長
●昭和56年6月15日生
●平成27年初当選（1期目）
飯塚市西徳前 13-4
TEL 0948-21-8010



「飯塚のこと、政治のことを身近に感じてほしい」と思いメルマガジン「えぐマガ」（不定期）を配信しています。中央のQRコードもしくはパソコンや携帯から「メルマガ希望」とメールください。お名前はなくてもOK！ また、市政への不満・要望・提案など、あなたのご意見をお聞かせください。宛先は info@eguchi-tohru.com。皆様からの声を議会質問や提案として市政に反映させていただきます。